10-2 検査操作手順書

- 1) 検査を行う患者を登録、または呼び出しを行います。
- 2) "視野"を選択し、測定眼 OS(左眼)または OD(右眼)を選択します。
- 3) "マニュアル検査の開始"を選択します。

;	Follow-up examination 前々回の検査内容
	30-2 Dynamic WW
患者	測定眼
	【静的検査】
視野	マニュアル検査
	マニュアル検査の開始

4) "マニュアル検査の開始"を選択すると、下記の検査メニューが表示され、測定プログラム:10-2、 検査ストラテジー: Dynamic を選択し OK を押します。

マニュアル検査 🛛 🔀
検査内容
視標タイプ
スタンダード
視標/背景
White/White
視標サイズ
検査ブログラム
10-2 Macula examination
検査ストラテジー
Dynamic
固視灯
Cross marks
OK キャンセル

5)必要な矯正レンズをセットし、眼の位置を調整し、Startを押すと検査が開始されます。(通常の静的検査と同じ操作です)検査終了後、反対の眼の測定も行って下さい。

AG-STREIT EyeSuite" - 29-47993211日間 イル 編集 表示 視野 ツール ?			
			🐞 9999, test, test, 1936/02
	左眼 (OS)	呈示回数	0
9 •	10-2 / Dynamic	反流回数	0
	White/White / 31.4 / 4000 / II	キャッチトライアル	V (+) : 0/0
E.W	快查時間	00:00 キャッチトライア)	↓ (-) : 0/0
	OS 10	····································	Sphere +3.25 Cylinder - Ans - 愛 本藝術在 - 壁北区 - 壁北区 - 一般地区 -
etellizaminal organización adaptive 2.0 3.0 EDRESIZ off min med HEOLERIZA	40 210 200	545	コメントの入力
011 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 100 5tart	270 4+>±%]

【検査結果例】

Value(閾値)検査結果のプリントアウト例です。

4000asb 設定の場合は 22dB 以上、10000asb 設定の場合は 26dB 以上の数値の数を カウントして下さい。



【4000/10000asb の変更】

OCTOPUS900 は通常最大視標輝度が 4000asb=0dB でご使用頂いております。 10000asb=0dB 設定に変更する場合は下記の操作を行って下さい。(ハードウェアによっては変更が 出来ないものもございます)

EyeSuiteのツール→システム設定→視野→静的基本設定画面内(下記画面)の視標輝度10000assbの箇所にチェックを入れ、OKを押すと10000asb=0dBに変更が可能です。変更された場合、日常の通常検査を実施される際には4000asbに戻してご使用下さい。

間システム設定	×
 HE システム設定 	★ 計の基本設定 背景と視標 背景輝度 (10000 asb) 株査内容 キャッチトライアル [%] 10 ・ ・ 中心窩閾値の測定 Examination Control 固視灯の明るさ 30 ・ ・ ・ 日辺之中 before stimulus presentation ・ 応答時の ブザー音 ・ 、 に、 本世のブボー音
[<u>]</u>	ОК ++>tzl